上田市立長小学校 令和5年度 学校教育グランドデザイン

学校目標具現に向けての教職員

- I 信頼関係を築き、同僚性を高める
- 2 人権感覚を磨く努力をしていく
- 3 安全教育の徹底を図る
- 4 地域とともに開かれた学校にしていく
- 5 実践研究の充実を図る



地域の願い

- <校名の変遷>にみる地域の願い
- 「養正学校」正しい心を養ってほしい
- 「成始学校」始めの志を成し遂げてほしい
- 「水哉学校」原泉は混混としてやむことがない
- ◇ 少人数の良さをいかした異年齢交流
- ◇ 地域や豊かな自然をいかした教育活動
- ◇ コミュニケーションカの育成
- ◇ 一人一人に目が行き届く小規模校の教育



学 校 目 標

かしこく

たくましく きよく



〈めざす子どもの姿〉

- ◎ 自分をふりかえり よく考える子
- 「かしこく」
- ◎ ともだちとかかわり 思いやりのある子 「きよく」
- ◎ すすんで取り組む ねばり強い子
- 「たくましく」



一人ひとりの居場所がある学級

~ 良さを認め合う活動を柱として~

- **>**一人ひとりに応じた支援
- ≥響き合う挨拶

子どもの実態をもとにした 授業・研究

- ▶つむぐの活用

重点目標

自己発揮できる子どもの育成

団結できる児童会

<mark>~役</mark>立つ喜びを得る活動を柱として~

願いの実現に向けて

- ▶他者理解のための情報発信
- ≥回覧板等の協力依頼
- 対培・販売・募金活動
- ▶アルミ缶・エコキャップ回収
- ≽福祉活動への協力

「健康教育」「人権教育」を柱として~

- ▶前年度の取組の継続
- ≥子どもの実態の蓄積・共有
- ≥子どもとつくる授業
- ▶外部講師による関わり

地域と共に歩む

~長っ子コミュニティスクールを柱として~ ▶子どもの思いや願いに応じた教育活動 ▶人材の発掘